

議案の審議結果など【平成21年10月・11月臨時会 12月定例会】

可…可決、否…否決、承…承認、適…適任、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席

議案名など	出席者数	投票者数	賛成	反対	議決結果	議決日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
							杉原延享	勝樂恒美	毛利豊	福原隆泰	松本かをり	河野照代	渡辺文字	田中久子	中西美保子	河南博	宮尾尚子	古川美智子	岡田千賀子	小原健一	藤原秀策	藤田博	永谷修	小西茂行		
10月臨時会	町長提案	工事請負契約変更(播磨幼稚園耐震補強工事)	17	16	9	7	可	10/26	-	○	○	×	×	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	×	×	×	
		町の区域の変更(大中3丁目・4丁目)	17	16	16	0	可	10/26	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		播磨町下水道条例の一部改正	17	16	11	5	可	10/26	-	○	○	○	○	○	×	×	○	×	欠	○	○	○	○	×	×	
11月臨時会	町長提案	専決処分承認(平成21年度一般会計補正予算(第5号))	18	17	17	0	承	11/30	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		播磨町職員の給与に関する条例等の一部改正	18	17	15	2	可	11/30	-	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		播磨町郷土資料館設置条例の一部改正	18	17	17	0	可	11/30	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12月定例会	町長提案	人権擁護委員候補者の推薦	18	17	17	0	適	12/1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正	18	17	17	0	可	12/1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		平成21年度一般会計補正予算(第6号)	18	17	14	3	可	12/1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
		平成21年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	18	17	17	0	可	12/1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成21年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)	18	17	15	2	可	12/1	-	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成21年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	18	17	17	0	可	12/1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		物品購入契約締結(教育用・校務用コンピュータシステム購入)	18	17	17	0	可	12/1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
物品購入契約締結(ICT事業用備品購入(デジタルTV))	18	17	17	0	可	12/1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
委員会提出議案		清水町長に反省を促すとともに法令遵守の事務執行を求める決議	18	17	16	1	可	12/10	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	

※播磨町議会の現議員数18人。
 ※議長は採決に加わりませんので、「-」で表示しています。(議長=議席1番 杉原延享 議長不在のとき、副議長=議席3番 毛利豊)
 ただし、賛成と反対が同数の場合には議長採決を行います。

議会を傍聴してみませんか

町議会は、まちの予算や身近な問題について話し合う大切な場です。あなたも、議会を傍聴してみませんか。

3月定例会の日程

▶日時 3月2日(火)・9日(火)・10日(水)・19日(金)
 いずれも午前10時～
 (9日・10日は、会派代表者による一般質問を予定しています)

▶場所 本庁舎3階議場
 *当日は、インターネットで本会議の生中継を行います。過去の映像は常時放映中です。
<http://www.town.harima.lg.jp/gikai>

<予算特別委員会>
 3月11日(木)～18日(木)の平日、3階ABC会議室で平成22年度予算案を審査する予定です。

●問い合わせ
 議会事務局 ☎079-435-2387
 (Eメール gikai@town.harima.lg.jp)

インターネットで
 会議録を閲覧しよう

ご家庭でも、議会(本会議、予算・決算特別委員会)の会議録をインターネットでご覧いただけます。
 播磨町のホームページから順次お進みください。



住民参加のまちづくりは

答 弁 = 町民の声は予算に反映

問 住民の提言に基づき予算化された事業にはどのようなものがあるか。
 答 子育て支援の充実、安全・安心のまちづくりのために雨水浸水対策、中学校給食、緑化推進事業などです。



青雲 21
 藤原 秀策



▲町長と町の将来像を語り合う参加者

問 公募参加の住民で組織する委員会が行う提言や企画に予算をつける。このような取り組みは出来ないのか。
 答 財政的な負担、町の施策との合致、他事業との整合性といった問題が生じる可能性もあり、研究したいと考えている。
 問 委員会方式ではなく、個々の住民の提言についてはどうか。
 答 提言は歓迎する。町政発展に寄与するならば、予算化もあり得る。

22年度予算編成は

問 税収の見込みは。
 答 本年度当初予算額と比較して、約3億5千万円の減収を見込む。
 問 何か新しい施策は。
 答 中学校給食を22年度後半にも実施したいと考えている。
 問 事業仕分けなどは行っていないが、ヒアリングで慎重に査定し、予算額を決めている。

ネット公売の活用を

答 弁 = 過去には実施している



青雲 21
 小原 健一

問 インターネット公売は、税金滞納者から差し押さえた物件や町有財産をネットオークションで売却するものであるが、誰でも簡単に参加できることで、入札者が増えて売却額の上昇が期待できる。町税滞納額の縮減、

町有財産の高値での売却を実現するため、ネット公売の活用を進めるべきでは。
 答 町税の滞納整理として、主な差し押さえ財産に預金・生命保険・不動産・動産がある。この不動産と動産の換価方法としてネット公売も一つの手法である。平成18年12月に一度実施している。今後も機会があれば実施したい。町有財産売却の際の活用は調査研究する。

職員提案制度の構築を

問 職員の政策立案能力の向上や事務改善を進めるため、職員提案制度を新たに構築してはどうか。
 答 職員提案制度は昭和52年に制定したが、一人一台のパソコン配置で意見を述べやすくなったと判断して、平成17年に廃止した経緯がある。行政改革を進め常に事務改善しており、あらゆる情報が容易に得られる時代なので必要ないと考える。



▲歳入確保のためネット公売で高値売却を望む